



2026年5月18日

各 位

会 社 名 B C C株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 伊藤 一彦
(コード：7376 東証グロース)

問 合 せ 先 取締役 CSO 小出 契太
(TEL 06-6208-5030)

少人数体制で全国拠点を支える情シス業務を支援。製造業の物流センターのネットワーク基盤再構築の事例公開
のお知らせ

当社は、ハヤカワ電線工業株式会社(本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：早川雅弘)に対し、「BMX マネージド VPN サービス」を提供した導入事例を公開しましたので、お知らせいたします。

1. 導入背景

ハヤカワ電線工業株式会社では、物流センターで発生する入荷データを手入力し、本社システムへ反映していたため、情報共有までにタイムラグが発生していました。また、入力作業の負荷や入力ミスも課題となっていました。

更に、営業拠点では本社のオンプレミスサーバーに仮想デスクトップサービスを利用して基幹システムへアクセスしていましたが、ライセンス費用の増加や同時接続数の制限が運用負荷となっていました。

こうした課題への対応を進める中で、同社では物流センター移転に伴うネットワーク再構築も必要となっていました。回線切り替えやIPアドレス変更を含む対応が求められる一方、少人数体制で全国拠点を支える環境では、導入後も含めて継続的に相談できる支援体制が重要となっていました。

複数社で比較検討を行う中、当社はコスト面に加え、ネットワーク構成を図解化した提案や、運用を見据えた具体的な説明を行いました。専門知識が必要になりやすいネットワーク構成についても、社内共有・意思決定を進めやすかった点を評価いただき、導入に至りました。

また当社は、一人情シスや少人数体制でシステム業務を担う企業に対し、導入時だけでなく運用面も見据えた支援を行っており、継続的に相談しやすいパートナーとしてサポートしています。



ハヤカワ電線工業株式会社 三好様 和田濱様

【お客様が抱えていた課題】

- ・物流センターの入荷データを人が手で入力しており、本社との情報共有にタイムラグがある上に、業務負荷と入力ミスが課題になっていた。
- ・仮想デスクトップサービスのライセンス費用が年々高額化し、アクセスにも制約があった。
- ・物流センターの移転に伴って、回線やセキュリティを含めたネットワーク全体の再構築が必要だった。
- ・少人数のチームで全国の拠点を支える体制のため、ネットワーク構築業務のパートナーを求めている。

2. ご担当者様のコメント

「物流センターの VPN 導入をきっかけに、BCCさんと一緒に段階的にネットワーク基盤を整えてきました。費用面はもちろん、図を用いた丁寧な説明や素早い対応に何度も助けられており、少人数のチームにとって本当に頼りになる存在です。」

総務本部システムチーム サブリーダー 三好様

「物流センター移転のタイミングでは、ネットワーク構成も十分に把握できていませんでしたが、20年以上お付き合いのあるBCCさんがわかりやすく説明してくださいました。切り替え時やトラブル発生時もすぐ対応していただき、とても心強かったです。」

総務本部システムチーム 和田濱様

詳細事例は以下 URL よりご覧いただけます。

導入事例掲載 URL : <https://www.e-bcc.co.jp/case/hayakawa.html>

■ ハヤカワ電線工業株式会社の概要

名称	ハヤカワ電線工業株式会社
代表取締役社長	早川 雅弘
本社所在地	兵庫県姫路市西延末 422 番地
事業内容	車載、家電、医療機器向けのワイヤーハーネス（電線・ケーブル Assy）の製造・販売を主軸とする電子部品メーカー
URL	https://www.hdk-corp.com

■ BM X 詳細はこちら

BM X の詳細については、公式サイトをご覧ください。

ネットワークをマネージドで提供する「BM X」サービスの特長や導入イメージをご紹介します。

▶ BM X 公式サイト

<https://www.e-bcc.co.jp/solution/>

■ 導入に関するお問い合わせ

ネットワーク構築やセキュリティ要件、運用体制に応じた構成についてのご相談も承っております。お気軽にお問い合わせください。

▶ お問い合わせフォーム

<https://lp.e-bcc.co.jp/contact>

4. 当社業績への影響

本発表の内容が当社の業績に与える影響はございません。

以上